

(1)実務経験のある教員等による授業科目の一覧表及びシラバス(1年).xlsx

NO	学期	学年	学科	授業科目	形態	教室	曜日	時限	コマ数	必修	実務経験
1	前期	1年生	ブライダルビューティー	HRS	講義	501	月曜日	3~6	60	必修	○
2	前期	1年生	ブライダルビューティー	キャリアデザイン	講義	501	金曜日	3	15	必修	
3	前期	1年生	ブライダルビューティー	キャリアデザイン	講義	501	木曜日	3	15	必修	
4	前期	1年生	ブライダルビューティー	ドレス	講義	301	水曜日	3~4	30	必修	○
5	前期	1年生	ブライダルビューティー	フラワー	演習	301	月曜日	1~2	30	必修	○
6	前期	1年生	ブライダルビューティー	B基礎ヘア	演習	301	火曜日	1~3	45	必修	○
7	前期	1年生	ブライダルビューティー	ペーパー	講義	301	水曜日	1~2	30	必修	○
8	前期	1年生	ブライダルビューティー	マナー	講義	501	木曜日	1~2	30	必修	○
9	前期	1年生	ブライダルビューティー	メイク資格	演習	501	金曜日	4~6	45	必修	○
10	前期	1年生	ブライダルビューティー	着付け	演習	名古屋美容	木曜日	4~6	45	必修	○
11	前期	1年生	ブライダルビューティー	模擬	講義	501	火曜日	4~6	45	必修	○
12	前期	1年生	ブライダルビューティー	模擬	講義	501	金曜日	1~2	30	必修	○
13	後期	1年生	ブライダルビューティー	HRS	講義	501	月曜日	3~6	60	必修	○
14	後期	1年生	ブライダルビューティー	エステティク	演習	201	木曜日	1~3	21	必修	○
15	後期	1年生	ブライダルビューティー	ネイル	演習	301	木曜日	1~3	24	必修	○
16	後期	1年生	ブライダルビューティー	メイクアップ	講義	301	火曜日	1~3	45	必修	○
17	後期	1年生	ブライダルビューティー	マナーコミュニケーション	講義	501	火曜日	4~5	30	必修	○
18	後期	1年生	ブライダルビューティー	メイク資格	演習	501	金曜日	1~3	45	必修	○
19	後期	1年生	ブライダルビューティー	AWP	講義	501	月曜日	1~2	30	必修	○
20	後期	1年生	ブライダルビューティー	キャリアデザイン	講義	501	火曜日	6	15	必修	
21	後期	1年生	ブライダルビューティー	キャリアデザイン	講義	501	金曜日	4	15	必修	
22	後期	1年生	ブライダルビューティー	着付け②	演習	名古屋美容	木曜日	4~6	45	必修	○
23	後期	1年生	ブライダルビューティー	模擬	講義	501	水曜日	1~6	90	必修	○
24	後期	1年生	ブライダルビューティー	ドレス	講義	301	金曜日	5	15	必修	○
25	後期	1年生	ブライダルビューティー	ドレス	講義	301	金曜日	6	15	必修	○

	実務経験 有	実務経験 無	合計
講義	510	60	570
演習	300	0	300
合計	810	60	870

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	HRS	形態	講義	教室	501
曜日	月曜日	時限	3~6	コマ数	60	必選	必修
授業内容 授業方法	HRS料飲サービス技法教本を基に、理論、実践によるサービス実技						
到達目標	ホテル、レストランサービスの基本とマナーを身につけ社会人として認められる人材育成及び、サービス技能検定合格						
講師 実務経験	ホテル、結婚式場にて33年の実務経験、これまでに4000組の結婚式などを担当						
目指す 資格	HRSレストランサービス技能士3級					指定検定	○
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月13日	自己紹介 ホスピタリティとは サービスについて	
2	4月20日	第1節 食品	
3	4月27日	第2節 西洋料理に使用される主な食材 その1	
4	5月11日	第2節 西洋料理に使用される主な食材 その2	
5	5月18日	第2節 西洋料理に使用される主な食材 その3	
6	5月25日	第2節 西洋料理に使用される主な食材 その4 まとめ	
7	6月1日	第3節 一般的な西洋料理調理法	
8	6月8日	第4節 飲料の種類および特徴 その1	
9	6月15日	第4節 飲料の種類および特徴 その2	
10	6月22日	第4節 飲料の種類および特徴 その3	
11	6月29日	第4節 飲料の種類および特徴 その4 まとめ	
12	7月6日	第5節 メニュー	
13	7月13日	第6節 西洋料理の食事用具・備品・その1	
14	7月20日	第6節 西洋料理の食事用具・備品・その2	
15	8月31日	前期学科試験及び実技試験 (サービストレーの使用方法、プレートサービス)	

授業時間 外の学習	HRSレストランサービス3級、過去問題				
教材 教科書	HRS料飲サービス技法教本・学科試験問題解説集				
初回 持ち物					
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
40%	30%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	キャリアデザイン	形態	講義	教室	501
曜日	金曜日	時限	3	コマ数	15	必選	必修
授業内容 授業方法	様々な業種の方に来校していただき、職業理解を深め就職活動に向けての視野を広げていく。また、企業研究の仕方を実践をとおして理解を深めていく。						
到達目標	自己理解、職業理解。働くことの目的、意味を理解する。必要とされる社会人になるための基本を学ぶ。						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月10日	キャリアデザインとは/ゴールと目標	
2	4月17日	素養試験	
3	4月24日	プライダル業界の職種紹介(動画)	
4	5月8日	エゴグラム解説	
5	5月15日	今までの自分を振り替える	
6	5月22日	職業講話①	
7	5月29日	職業講話②	
8	6月5日	職業講話③	
9	6月12日	職業講話④	
10	6月19日	職業講話⑤	
11	6月26日	訪問の心得	
12	7月3日	履歴書の書き方	
13	7月10日	小テスト見直し	
14	7月17日	見学先企業調べ	
15	8月28日	見学先企業発表	

授業時間 外の学習	企業研究、企業見学等				
教材 教科書	スーツ着用 必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	キャリアデザイン	形態	講義	教室	501
曜日	木曜日	時限	3	コマ数	15	必選	必修
授業内容 授業方法	講義及び演習を通して、就職活動に向けての知識を身につけていく。また、自己分析を行うために中学時代・高校時代を振り返り自分の性格を理解していく。						
到達目標	自己理解、職業理解。働くことの目的、意味を理解する。必要とされる社会人になるための基本を学ぶ。						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月9日	自己紹介	
2	4月16日	聞く姿勢	
3	4月23日	ビジネス適正診断	
4	4月30日	エゴグラム（心理テスト）	
5	5月7日	キャリアポートフォリオとは/ポートフォリオ作成	
6	5月22日	今までの自分を振り替える	※金曜3限
7	5月28日	喜怒哀楽の年表づくり/1年間年表作成	
8	6月5日	自己PR（POP作成）	※金曜3限
9	6月11日	電話の基本的かけ方	
10	6月18日	ウィネット適正診断フィードバック	
11	6月25日	就職活動マニュアル配布（履歴書）	
12	7月2日	名刺のマナー（演習）	
13	7月9日	夏休みの課題・見学のマナー（予約からお礼まで）	
14	7月16日	企業見学のためのアポイントメントの取り方	
15	9月3日	前期定期試験対策	

授業時間 外の学習	企業研究、企業見学等				
教材 教科書	スーツ着用 必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	ドレス	形態	講義	教室	301
曜日	水曜日	時限	3~4	コマ数	30	必選	必修
授業内容 授業方法	ドレスの基礎知識を身につける。知識を身に付けたのち、相モデルまたはトルソーにて実習。コーディネートの方を学ぶ。						
到達目標	ウエディングコスチュームの知識を身に付け、お客様への提案スキルを学ぶ						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月8日	婚礼衣装の歴史/昨今の国内衣装関連市場動向	
2	4月15日	ドレスフィッティング	
3	4月22日	ウエディングドレスの構造・デザイン・トレンド	
4	5月13日	シルエットライン①	
5	5月20日	シルエットライン②	
6	5月27日	ネックライン&スリーブライン①	
7	6月3日	ネックライン&スリーブライン②	
8	6月10日	ドレス×ブーケ①	
9	6月17日	ドレス×ブーケ②	
10	6月24日	ウエディングドレスに合わせる小物	
11	7月1日	体型別スタイリング効果①	
12	7月8日	体型別スタイリング効果②	
13	7月15日	プライダル衣装（メンズ）	
14	8月26日	プライダル衣装（花嫁和装）	
15	9月2日	前期定期試験対策	

授業時間 外の学習	復習				
教材 教科書	必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	フラワー	形態	演習	教室	301
曜日	月曜日	時限	1~2	コマ数	30	必選	必修
授業内容 授業方法	修了証資格に沿った授業。1, 2回目講義。3回目からは講義と実習を行います。						
到達目標	生花の技術・用語の基礎を学び、修了証取得を目指す。						
講師 実務経験	フラワーデザイナーとして、21年、生花店、挙式会場装花、ディスプレイなどをに行った経験を活かし、生花の基礎から、接客姿勢や心得などを授業で身につけていく						
目指す 資格	フラワー&コミュニケーション協会 生花基礎技能3級 修了証					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月13日	フラワーデザインとは(分野・原則・準備・片付け)	
2	4月20日	生花を知る(種類・取扱・水あげ・資材他)	
3	4月27日	アレンジメント基礎 1(ラウンドスタイル)	
4	5月11日	アレンジメント基礎 2(トライアングラー)	
5	5月18日	アレンジメント基礎 3(ホリゾンタル)	
6	5月25日	アレンジメント基礎 4(エルシェイブ)	
7	6月1日	アレンジメント基礎 5(コウンススタイル)	
8	6月8日	アレンジメント基礎 6(ファン・パラレルスタイル)	
9	6月15日	アレンジメント基礎 7(リース)	
10	6月22日	アレンジメント基礎 8(クレッセント)	
11	6月29日	アレンジメント基礎 9(ホガース)	
12	7月6日	花を組む 1(スパイラル)	
13	7月13日	花を組む 2(シャンペトル・吸水・ラッピング)	
14	7月20日	花を組む 3(パラレル・仏花)	
15	8月31日	前期復習・まとめ・レポート作り	

授業時間 外の学習	専門用語の意味等を理解できるよう、復習を行うこと				
教材 教科書	プリントテキスト、ファイル				
初回持ち 物	筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	B基礎ヘア	形態	演習	教室	301
曜日	火曜日	時限	1～3	コマ数	45	必選	必修
授業内容 授業方法	ヘアスタイリングの基礎知識及び技術の習得。講義後、ウィッグまたは相モデルにて実習						
到達目標	ブライダル業界及びビューティー関連のスペシャリストを目標に必要な基礎知識と基本技術の習得を目指す。						
講師 実務経 験	ヘアメイクアップアーティストとして約20年活動。ヘアメイクの基礎技術はもとより、ブライダルの接客ポイントや現場での心得、姿勢などを実践から得た経験を踏まえ指導していく。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月14日	授業概要説明及びデモンストレーション	
2	4月21日	ヘアスタイリング 基礎理論と技術 実習 ①	
3	4月28日	// ②	
4	5月12日	// ③	
5	5月19日	// ④	
6	5月26日	// ⑤	
7	6月2日	// ⑥	
8	6月16日	// ⑦	
9	6月23日	// ⑧	
10	6月30日	// ⑨	
11	7月7日	// ⑩	
12	7月14日	// ⑪	
13	7月21日	// ⑫	
14	8月25日	試験練習	
15	9月1日	定期試験（実技）	

授業時間 外の学習	前回授業内容の反復練習をしておくこと。次回授業のテーマに合わせた課題が出された場合は必ず事前に資料を用意しておくこと。定期的にノートチェックを行うので、常にノートを整理しておくこと。				
教材 教科書	ヘアスタイリング教材、筆記用具、ハサミ、スティックのり、色鉛筆、A4ノート				
初回持ち 物	筆記用具、黒サインペン、ハサミ				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
10%	60%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	ペーパー	形態	講義	教室	301
曜日	水曜日	時限	1~2	コマ数	30	必選	必修
授業内容 授業方法	プライダルアイテムの基本となるペーパーアイテムの基礎知識を身につける。 また、打合せのロールプレイングを行う。						
到達目標	結婚式・披露宴に必要なペーパーアイテムについての理解を深める。						
講師 実務経験	名古屋市内のゲストハウスでウェディングプランナーを務め、チーフプランナーとして、新人教育や 広告媒体担当も務めた。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月8日	プライダルのペーパーアイテムとは	
2	4月15日	招待客リストアップのポイント プランナーとしてのアドアイス	
3	4月22日	招待状① 発送と返信	
4	5月13日	招待状② 様々なルール	
5	5月20日	招待状③ 校正と校了 実践ワーク	
6	5月27日	招待状打合せ（プランナー役1名&お客様役2名）	
7	6月3日	招待状打合せ（プランナー役1名&お客様役2名）	
8	6月10日	席次表（席札）① 配席のルール	
9	6月17日	席次表（席札）② 親族の続柄と来賓の肩書	
10	6月24日	席次表（席札）③ 親族の続柄と来賓の肩書	
11	7月1日	席次表（席札）④ 席次表作成	
12	7月8日	席次表 打合せ（プランナー役1名&お客様役2名）	
13	7月15日	席次表 打合せ（プランナー役1名&お客様役2名）	
14	8月26日	プロフィール原稿作成&メニュー表	
15	9月2日	プロフィール原稿作成&メニュー表	

授業時間 外の学習	復習				
教材 教科書	必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	マナー	形態	講義	教室	501
曜日	木曜日	時限	1～2	コマ数	30	必選	必修
授業内容 授業方法	講義と演習を通して、知識を身に着けていく						
到達目標	社会人として必要なコミュニケーションスキルや、サービス業に必要なおもてなしの心を学び、コミュニケーション検定及びサービス接客検定2級合格を目指す。						
講師 実務経験	ウエディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり飲料サービスはもちろん、ウエディング知識、マナー、キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格	コミュニケーション検定検定初級				指定検定	○	
	サービス接客検定2級				指定検定	○	
					指定検定		

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月9日	コミュニケーション・セオリー①コミュニケーションの基本	
2	4月16日	コミュニケーション・セオリー②聞く力 ③話す力	
3	4月23日	コミュニケーション・セオリー④各種対応 ⑤チームコミュニケーション	
4	4月30日	模擬問題①	
5	5月7日	コミュニケーション・プラクティス①接客・営業 ②クレーム対応	
6	5月22日	コミュニケーション・プラクティス③面接	※金曜5～6限
7	5月28日	コミュニケーション・プラクティス④プレゼンテーション	
8	6月5日	模擬問題②	※金曜5～6限
9	6月11日	①検定直前対策 ②コミュニケーション検定	
10	6月18日	「サービス接客とは」「検定の概要」/サービススタッフの資質	
11	6月25日	サービススタッフの資質	
12	7月2日	専門知識/小テスト	
13	7月9日	社会常識/小テスト	
14	7月16日	対人技能/小テスト	
15	9月3日	前期定期試験対策	

授業時間 外の学習	テキスト・問題集の復習				
教材 教科書	コミュニケーション検定初級 サービス接客検定受験ガイド3級 サービス接客検定受験ガイド2級 サービス接客検定1-2級実問題集				
初回 持ち物	コミュニケーション検定初級				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	メイク資格	形態	演習	教室	501
曜日	金曜日	時限	4～6	コマ数	45	必選	必修
授業内容授業方法	日本メイクアップ技術検定は3・2級テキストに沿って講義と実習によって習得する。						
到達目標	日本メイクアップ技術検定3級合格を目指す。						
講師実務経験	メイクアップアーティストとしてサロン勤務後LAにメイク留学。帰国後フリーのヘアメイクに転身、現在プライダルやテレビ局などメディアのヘアメイクとして活動。						
目指す資格	日本メイクアップ技術検定3級					指定検定	○
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月10日	技術者の身だしなみ、道具の確認、テーブルセッティング	
2	4月17日	皮膚の基礎知識、化粧水&乳液の塗り方	
3	4月24日	クレンジングローションテクニック	
4	5月8日	ポイントクレンジングテクニック	
5	5月15日	スキンケア連の流れ	
6	5月21日	ベースメイク・ファンデーション	※木曜1～3限
7	5月29日	コンシーラー・フェイスパウダー	
8	6月4日	スキンケア～フェイスパウダー連の流れ	※木曜1～3限
9	6月12日	色の効果・チークの基本バランス・ブラシワーク	
10	6月19日	ハイライト・ローライトの基本	
11	6月26日	顔分析	
12	7月3日	顔分析を意識したメイクテク	
13	7月10日	試験対策	
14	7月17日	模擬試験	
15	8月28日	検定試験	

授業時間外の学習	最終授業までに教科書および参考書をすべて読み終えること。 次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと。 毎回復習しておくこと。				
教材教科書	日本メイクアップ技術検定3・2級テキスト、スキンケア&メイク道具一式				
初回持ち物	ファイル(A4サイズ)・ノート(ルーズリーフ可)				
評価基準(%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	着付け	形態	演習	教室	301
曜日	木曜日	時限	4~6	コマ数	45	必選	必修
授業内容 授業方法	和装の基礎知識と技術の習得で資格取得を目指す						
到達目標	一般的な着物の着方や着付ける方法、小物など専門用語の理解を教本と実技の中から習得できるように進める。苦手意識を持たせないように個々の不得意な部分のポイントを指導します。						
講師 実務経験	一般財団法人民族衣裳文化普及協会認定講師として協会講師個人での開講講師としてキャリアをつんでいる。						
目指す 資格	着装技術師3級					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月9日	教本概要 基本の知識	
2	4月16日	きものについて 半衿の付け方	
3	4月23日	きものの着方 小物の扱い方	
4	4月30日	きものの着方 名古屋帯について	
5	5月7日	きものの着方 お太鼓結び	
6	5月21日	きものの着方 変化結び（名古屋帯のふくら雀）	
7	5月28日	更衣 着装士の心得 浴衣の着付け（自装・他装）半幅帯の蝶結び	
8	6月4日	きものの着付け 紐の結び方～着付け手順	
9	6月11日	きものの着付け 名古屋帯のお太鼓結び	
10	6月18日	きものの着付け 名古屋帯のお太鼓結び 2（時間を計る）	
11	6月25日	きものの着付け 袋帯の二重太鼓	
12	7月2日	男性の礼装 紋服について 袴のたたみ方	
13	7月9日	向上講座 知識と技術 1	
14	7月16日	向上講座 知識と技術 2	
15	9月3日	前期試験（着装3級）	

授業時間 外の学習	専門用語の理解、きものの更衣の理解を教本を読んで理解しておく。実技については教本を見て復習しておく				
教材 教科書	教本2冊、個人持ち教材一式、裁縫道具、筆記用具				
初回持ち 物	筆記用具、サインペン				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
35%	35%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	模擬	形態	講義	教室	501
曜日	火曜日	時限	4~6	コマ数	45	必選	必修
授業内容 授業方法	結婚式の知識を理解しながら、自分たちでプランニングする力を養い結婚式を創り上げられるようにする。ゲストへの声掛けや誘導の仕方など基本的な接客方法を実践の場を通して学ぶ。						
到達目標	結婚式・披露宴に必要な知識、役割、オペレーション等を総合的に学び、6月13日模擬挙式及び、8月27日ぶち披露宴をチーム丸となり成功させる						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月14日	模擬挙式・披露宴の役割/模擬挙式概要/役割決め	
2	4月21日	衣装イメージ決め/予算案決定	
3	4月28日	会場見学・必要事項確認	
4	5月19日	アイテム制作/招待状校正	
5	5月26日	アイテム制作/招待状校了/BGM・MC台本 完成	
6	6月2日	アイテム完成/ヘアメイクリハーサル/挙式リハーサル	
7	6月13日	模擬挙式当日	
8	6月16日	模擬挙式振り返り/ぶち披露宴概要/役割決め	
9	6月23日	衣装イメージ決め/準備すべきものの検討	
10	6月30日	会場見学・必要事項確認	
11	7月7日	アイテム制作/招待状校正	
12	7月14日	アイテム制作/招待状校了/BGM・MC台本 完成	
13	7月21日	アイテム完成/当日進行確認/リハーサル	
14	8月25日	通しリハーサル/搬出荷物確認	
15	8月27日	ぶち披露宴当日	

授業時間 外の学習	復習、模擬挙式で必要な物品の購入				
教材 教科書	必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	前期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	模擬	形態	講義	教室	501
曜日	金曜日	時限	1~2	コマ数	30	必選	必修
授業内容 授業方法	結婚式の知識を理解しながら、自分たちでプランニングする力を養い結婚式を創り上げられるようにする。ゲストへの声掛けや誘導の仕方など基本的な接客方法を実践の場を通して学ぶ。						
到達目標	結婚式・披露宴に必要な知識、役割、オペレーション等を総合的に学び、6月13日模擬挙式及び、8月27日ぶち披露宴をチーム一丸となり成功させる						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	4月10日	テーマ決め/大まかな進行・演出決め	
2	4月17日	進行決定/準備すべきものの検討	
3	4月24日	会場見学前確認事項・招待状イメージ案検討	
4	5月8日	アイテム制作/招待状校正	
5	5月15日	アイテム制作/BGM・MC台本制作	
6	5月22日	アイテム制作	
7	5月29日	アイテム制作	
8	6月5日	パーティーリハーサル	
9	6月12日	通しリハーサル/搬出荷物整理	
10	6月19日	テーマ決め/大まかな進行・演出決め	
11	6月26日	招待状イメージ案決定/予算案決定/会場見学前確認事項	
12	7月3日	アイテム制作/招待状作成	
13	7月10日	アイテム作成/BGM・MC台本 校正	
14	7月17日	アイテム制作/ヘアメイクリハーサル	
15	8月28日	ぶち披露宴振り返り	

授業時間 外の学習	復習、模擬挙式で必要な物品の購入				
教材 教科書	必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	HRS	形態	講義	教室	501
曜日	月曜日	時限	3～6	コマ数	60	必選	必修
授業内容 授業方法	HRS料飲サービス技法教本を基に、理論、実践によるサービス技法						
到達目標	ホテル、レストランサービスの基本とマナーを身につけ社会人として認めてもらえる人事育成及び、サービス検定合格						
講師 実務経験	ホテル、結婚式場にて33年の実務経験があり、これまでに4000組の結婚式などを担当						
目指す 資格	HRSレストランサービス技能士3級				指定検定	○	
					指定検定		
					指定検定		

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月5日	第1～4節 接客の基本 その1	
2	10月12日	第1～4節 接客の基本 その2	
3	10月19日	第1～2節 宴会とレストランサービス その1	
4	10月26日	第3～5節 宴会とレストランサービス その2	
5	11月2日	第6～8節 宴会とレストランサービス その3	
6	11月9日	第9～11節 宴会とレストランサービス その4	
7	11月16日	第12節 宴会とレストランサービス その5 まとめ	
8	11月30日	第4章 食文化 その1	
9	12月14日	第4章 食文化 その2	
10	12月21日	第5章 施設管理	
11	1月18日	第6章 苦情対応と遺失物の取り扱い	
12	1月25日	第7章 食品衛生 及び 公衆衛生 その1	
13	2月1日	第7章 食品衛生 及び 公衆衛生 その2	
14	2月8日	第8章 安全衛生	
15	2月15日	後期実技試験 (ワイン、ドリンクサービス方法)	

授業時間 外の学習	HRSレストランサービス検定3級、過去練習問題				
教材 教科書	HRS料飲サービス技法教本・学科試験問題解説集				
初回持ち 物					
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
40%	30%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	エステティック	形態	演習	教室	201
曜日	木曜日	時限	1～3	コマ数	21	必選	必修
授業内容 授業方法	基礎的なフェイシャルケアを理解し技術ができるようにする。相手への声かけや誘導の仕方等のテクニックを学ぶ。講義および相モデルでの実習						
到達目標	クレンジング、フェイシャルマッサージを理解し技術ができる。						
講師 実務経験	エステティックに従事して20年以上。エステティシャンとして技術に入り、指導者として現場で働く経験者の資格取得等にも携わり、数多くの子育てをしてきた。幅広い知識・技術を習得し、さらに相手への気遣い、接客マナーやコミュニケーション能力などを授業で養う。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	12月10日	準備・かたづけ・授業ルールの確認・今回の内容・フェイシャルケアの目的、効果など。ベッドメイキング、ワゴン設定、誘導の仕方など一連の流れを行う。	
2	12月17日	クレンジング(ポイント、全体)・ふき取り	
3	1月7日	クレンジング(ポイント、全体)・ふき取り・整肌	
4	1月14日	フェイシャルマッサージ・整肌	
5	1月21日	フェイシャルマッサージ・パック・整肌	
6	1月28日	実技テスト対策：クレンジング・フェイシャルマッサージ・整肌 *ディープクレンジングorパック行う	
7	2月4日	実技テスト：クレンジング・フェイシャルマッサージ・整肌	
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

授業時間 外の学習	無				
教材 教科書	教科書：無 プリント対応、教材：貸し出し				
初回持ち 物	筆記用具 / エプロン、スリッパ、タオル⑤、コットン、ゴミ袋、使用後のタオル入れる袋、髪をまとめるor結ぶもの				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	ネイル	形態	演習	教室	301
曜日	木曜日	時限	1～3	コマ数	24	必選	必修
授業内容 授業方法	ビューティの一環としてネイルに関する技術と知識を身につけます。カラーリングやネイルアートを施したり、皮膚や爪の構造、衛生管理などの知識もしっかりと学びます。						
到達目標	手や爪の美容について学び、自分自身だけでなくお客様をキレイにできる技術の基礎を習得します。 JNECネイリスト技能検定試験3級合格レベル						
講師 実務経 験	ネイリスト歴12年。サロンワークだけでなく、8年間外部講師としてネイルスクールや美容専門学校で指導をしてきた経験から、サロンで求められるネイリストの技術を指導します。						
目指す 資格	JNAネイリスト技能検定試験 3級					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月1日	教材確認、テーブルセッティング	
2	10月8日	ネイルケア①～ケア手順、ファイリング～	
3	10月15日	ネイルケア②～クリーンナップ～	
4	10月22日	ネイルケア③	
5	11月5日	ポリッシュカラーリング①～カラーリング基礎、ポリッシュオフ～	
6	11月12日	ポリッシュカラーリング②～カラーリング応用～	
7	11月19日	ネイルアート①～ペイントアート～	
8	11月26日	ネイルアート② / 実技試験	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

授業時間 外の学習	授業以外でも人の手を借りて練習すること。				
教材 教科書	JNAテクニカルベーシックテキスト				
初回持ち 物	筆記用具、タオル（テーブルに敷く）、キッチンペーパー				
評価基準 (%)					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
20%	50%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20%）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	メイクアップ	形態	講義	教室	301
曜日	火曜日	時限	1～3	コマ数	45	必選	必修
授業内容 授業方法	メイクアップの基礎知識及び技術の習得。講義後、セルフまたは相モデルにて実習						
到達目標	ブライダル業界及びビューティ関連のスペシャリストを目標に必要な基礎知識と基本技術の習得を目指す。						
講師 実務経験	ヘアメイクアップアーティストとして約20年活動。ヘアメイクの基礎技術はもとより、ブライダルの接客ポイントや現場での心得、姿勢など実践から得た経験を踏まえ指導していく。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月6日	メイクアップ 基礎理論と基本技術の実習 スキンケア及び老化	
2	10月13日	// スキンコントロール ①	
3	10月20日	// // ②	
4	10月27日	// ベース ①	
5	11月10日	// // ②	
6	11月17日	// // ③	
7	11月24日	// アイブロウ ①	
8	12月1日	// // ②	
9	12月15日	// アイメイク ①	
10	12月22日	// // ②	
11	1月19日	// // ③	
12	1月26日	// リップ&チーク ①	
13	2月2日	// // ②	
14	2月9日	試験練習	
15	2月16日	定期試験(実技)	

授業時間 外の学習	前回授業内容の反復練習をしておくこと。次回授業のテーマに合わせた課題が出された場合は必ず事前に資料を準備しておくこと。定期的にノートチェックを行うので、常にノートを整理しておくこと。				
教材 教科書	メイクアップ教材、筆記用具、ハサミ、スティックのり、色鉛筆、A4ノート				
初回 持ち物	筆記用具、A4ノート、黒ネームサインペン、メイクアップ教材				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
10%	60%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	マナーコミュニケーション	形態	講義	教室	501
曜日	火曜日	時限	4～5	コマ数	30	必選	必修
授業内容 授業方法	テキストを使用しながら講義と演習を織り交ぜ行っています。						
到達目標	サービス業に必要な知識を身につけ、サービス接客検定準2級合格を目指す。						
講師 実務経験	ウェディングプランナーとして、約500組以上の結婚式をお手伝いしてきました。また新人育成やアルバイト育成にも携わり料飲サービスはもちろん、ウェディング知識・マナー・キャリア形成などの知識と現場で培った経験を伝え、即戦力として働ける人材を育成いたします。						
目指す 資格	サービス接客検定準2級 11/8					指定検定	○
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月6日	対人技能 ～話し方～	
2	10月13日	実務技能 ～問題処理～	
3	10月20日	実務技能 ～金品管理・金品搬送～	
4	10月27日	検定対策 ～過去問～	
5	11月10日	過去問見直し	
6	11月17日	就職活動について/履歴書の書き方	
7	11月24日	履歴書作成/業界別就職活動について	
8	12月1日	面接練習（グループディスカッション）	
9	12月15日	面接練習（ディベート）	
10	12月22日	面接練習（リモート面接）	
11	1月12日	一般教養対策	
12	1月19日	外部講師ガイダンス①	
13	1月26日	外部講師ガイダンス②	
14	2月2日	外部講師ガイダンス③	
15	2月9日	期末試験対策	

授業時間 外の学習	過去問の反復練習 自己研究				
教材 教科書	サービス接客検定受験ガイド3級 サービス接客検定受験ガイド2級 サービス接客検定1-2実問題集				
初回 持ち物	テキスト一式・筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	メイク資格	形態	演習	教室	501
曜日	金曜日	時限	1～3	コマ数	45	必選	必修
授業内容 授業方法	日本メイクアップ技術検定は3・2級テキストに沿って講義と実習によって習得する。						
到達目標	日本メイクアップ技術検定2級合格を目指す。						
講師 実務経験	メイクアップアーティストとしてサロン勤務後LAにメイク留学。帰国後フリーのヘアメイクに転身、現在プライダルやテレビ局などメディアのヘアメイクとして活動。						
目指す 資格	日本メイクアップ技術検定2級					指定検定	○
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月2日	マスカラオフテクニック	
2	10月9日	ツヤ肌テクニック	
3	10月16日	スキンケア～ベースメイク～連の流れ	
4	10月23日	個性の分析	
5	11月6日	ポイントメイクの色と質感・アイシャドウの基本	
6	11月13日	アイブロウ基本	
7	11月27日	アイブロウ書き方	
8	12月11日	アイライン基本	
9	12月18日	ビューラー&マスカラ基本	
10	1月8日	リップ基本	
11	1月15日	リップの塗り方	
12	1月22日	メイクプラン作成・修正メイク	
13	1月29日	試験対策	
14	2月5日	模擬試験	
15	2月12日	検定試験	

授業時間 外の学習	最終授業までに教科書および参考書をすべて読み終えること。 次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと。 毎回復習しておくこと。				
教材 教科書	日本メイクアップ技術検定3・2級テキスト、スキンケア&メイク道具一式				
初回 持ち物	ファイル(A4サイズ)・ノート(ルーズリーフ可)				
評価基準(%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
	70%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	AWP	形態	講義	教室	501
曜日	月曜日	時限	1～2	コマ数	30	必選	必修
授業内容 授業方法	実際の現場に必要な歴史知識、最新のトレンドを含めた授業。過去問題とテキストを中心に知識を習得するすることにより検定合格を目指す。						
到達目標	プライダル業界人を目指すための基礎知識を学び、その基礎知識の目安となるAWP検定の合格を目指す。						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格	AWP検定（アシスタントウェディングプランナー検定）2/25					指定検定	○
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月5日	検定説明&過去問題を解いてみよう（2019年度）解説	
2	10月12日	テキスト（ヒューマン概論/歴史概論/言語概論）	
3	10月19日	テキスト（プレゼンテーション/接客概論）	
4	10月26日	テキスト（実務概論）	
5	11月2日	テキスト（テーブルプラン）	
6	11月9日	テキスト（クリエイティブ概論/広告企画概論）	
7	11月16日	テキスト（経済概論/飲食概論/プライダルパートナー）	
8	11月30日	テキスト（プライダルにおける花の役割）	
9	12月14日	テキスト（婚礼衣装・和装・洋装）	
10	12月21日	テキスト（法令概論/小テスト）	
11	1月18日	過去問題&解説①	
12	1月25日	過去問題&解説②	
13	2月1日	過去問題&解説③	
14	2月8日	AWP検定総まとめ/直前対策授業①	
15	2月15日	AWP検定総まとめ/直前対策授業②	

授業時間 外の学習	小テストの結果により課題を与え、提出/ノート作成				
教材 教科書	ウェディングプランナーテキスト				
初回 持ち物	筆記用具・ノート・テキスト				
評価基準（%）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20%）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	キャリアデザイン	形態	講義	教室	501
曜日	火曜日	時限	6	コマ数	15	必選	必修
授業内容 授業方法	就職活動に向けて、企業で就業体験（インターンシップ）						
到達目標	自身の興味のある企業に行き業界の知識を増やし、企業研究や社会人としての必要な事柄を身に着ける						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	12月3日	インターンシップ	
2	12月3日	インターンシップ	
3	12月3日	インターンシップ	
4	12月4日	インターンシップ	
5	12月4日	インターンシップ	
6	12月4日	インターンシップ	
7	12月7日	インターンシップ	
8	12月7日	インターンシップ	
9	12月7日	インターンシップ	
10	12月8日	インターンシップ	
11	12月8日	インターンシップ	
12	12月8日	インターンシップ	
13	12月9日	インターンシップ	
14	12月9日	インターンシップ	
15	12月9日	インターンシップ	

授業時間 外の学習	企業研究・学んだことを復習				
教材 教科書					
初回 持ち物					
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
30%	40%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	キャリアデザイン	形態	講義	教室	501
曜日	金曜日	時限	4	コマ数	15	必選	必修
授業内容 授業方法	就職活動に向けて、面接指導ではペア実習を行い本番で緊張しない対策を行う。また、履歴書の書き方のマナーを覚えて正しく記入できるよう指導し、自信を持って自己アピールできるよう仕上げる。						
到達目標	就職活動に向けて、履歴書の書き方・面接など必要な力を身につける						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月2日	履歴書の書き方 基礎・ポイントについて	
2	10月9日	面接のポイント・身だしなみについて	
3	10月16日	ビジネスメールについて（面接のお礼）	
4	10月23日	面接練習（声のトーン・大きさ）	
5	11月6日	履歴書の書き方（志望動機①）	
6	11月13日	履歴書の書き方（志望動機②）	
7	11月27日	面接練習（志望動機①）	
8	12月11日	履歴書の書き方（学生生活で力を入れたこと①）	
9	12月18日	履歴書の書き方（学生生活で力を入れたこと②）	
10	1月8日	面接練習（学生生活で力を入れたこと①）	
11	1月15日	面接練習（学生生活で力を入れたこと②）	
12	1月22日	履歴書の書き方（自己アピール①）	
13	1月29日	履歴書の書き方（自己アピール②）	
14	2月5日	履歴書の書き方（まとめ①）	
15	2月12日	履歴書の書き方（まとめ②）	

授業時間 外の学習	自己分析				
教材 教科書	スーツ着用 必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
30%	40%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	着付け②	形態	演習	教室	301
曜日	木曜日	時限	4~6	コマ数	45	必選	必修
授業内容 授業方法	和装の基礎知識と技術の向上で着装士としての完成度を上げる						
到達目標	着装技術師3級としての知識の習得認識と技術向上の復習と新たな帯結びを習得する						
講師 実務経験	一般財団法人民族衣裳文化普及協会認定講師として協会講師個人での開講講師としてキャリアをつんでいる。						
目指す 資格	(次年度)着想師2級取得					指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月1日	不祝儀について 教本を読ませる 見本をみせる きものの着方 名古屋帯 お太鼓	
2	10月8日	きものの着付け 袋帯 二重太鼓	
3	10月15日	ミセスの礼装 留袖 二重太鼓	
4	10月22日	ミセスの着付け 袋帯の変化結び のし太鼓	
5	11月5日	ミスの着付け 袋帯 ふくら雀 (改良枕)	
6	11月12日	ミスの着付け 袋帯 文庫 (改良枕)	
7	11月19日	ミスの着付け 袋帯 末広	
8	11月26日	ミスの着付け 振袖 花文庫 (改良枕)	
9	12月10日	ミスの帯結び 名古屋帯 お太鼓	
10	12月17日	きものの着方 名古屋帯 お太鼓	
11	1月7日	きものの着付け 袋帯 二重太鼓	
12	1月14日	卒業式の着付け 女袴	
13	1月21日	マナー 基本の立ち居振る舞い 座礼・立礼・立ち方・座り方	
14	1月28日	きものの着付け 袋帯 二重太鼓 ミスの帯結び 名古屋帯のふくら雀	
15	2月4日	期末試験(実技)	

授業時間 外の学習	教本を見て復習しておく				
教材 教科書	教本3冊 個人持ち教材一式 裁縫道具 筆記用具				
初回持ち 物	筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験(筆記)	定期試験(実技)	その他	その他の評価内容	平常点(講師)	平常点(出席)
35%	35%			20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5(20%)を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	模擬	形態	講義	教室	501
曜日	水曜日	時限	1～6	コマ数	90	必選	必修
授業内容 授業方法	前期で学んだ模擬挙式で培った経験と知識を生かす。講義や演習を行い実際の結婚式のお打ち合わせと同様各セクションごとのグループワークを中心とし準備を行います。						
到達目標	3月に行うCafé Wedding（挙式～披露宴）を企画・創造・構成することで、実践スキルを身につけ、チームワークを養う。						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月7日	カフェウエディングの概要/当日の役割担当決め	
2	10月14日	会場見学	
3	10月21日	プランニング（進行）/当日までのスケジュール/衣装決め	
4	10月28日	準備すべきアイテムの検討/予算案作成/準備物の担当決め	
5	11月4日	アイテム作成開始/必要な書類作成	
6	11月11日	各部門ごとの準備	
7	11月18日	各部門ごとの準備/招待状校正	
8	11月25日	各部門ごとの準備/招待状校了	
9	12月2日	当日の行動同線確認/各部門の動き確認	
10	12月16日	各セクションで打ち合わせ&リハーサル	
11	12月23日	全体でリハーサル	
12	1月13日	通しリハーサル/席次表・席札校正/映像完成	
13	1月20日	通しリハーサル/席次表・席札校了/準備物すべて完成	
14	1月27日	通りリハーサル	
15	2月3日	リハーサル/搬入確認	

授業時間 外の学習	復習、模擬挙式で必要な物品の購入				
教材 教科書	必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	ブライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	ドレス	形態	講義	教室	301
曜日	金曜日	時限	5	コマ数	15	必選	必修
授業内容 授業方法	ペアワークを中心にドレスのカウンセリングからフィッティングまで行えるようにスキルを磨く。会場や体形に合うドレスの提案ができるように知識を向上させていく。						
到達目標	新規接客に必要なカウンセリングスキル及びドレスフィッティングの技術を身につける。						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでブライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、ブライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格						指定検定	
						指定検定	
						指定検定	

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月2日	新規接客とは/カウンセリングのコツ	
2	10月9日	カウンセリング～提案① (WD)	
3	10月16日	カウンセリング～提案② (WD)	
4	10月23日	カウンセリング～提案① (CD)	
5	11月6日	カウンセリング～提案② (CD)	
6	11月13日	フィッティング実習① (WD)	
7	11月27日	フィッティング実習② (WD)	
8	12月11日	フィッティング実習③ (WD)	
9	12月18日	フォーマルシーソー一覧表作成	
10	1月8日	直前対策 (過去問)	
11	1月15日	直前対策 (過去問)	
12	1月22日	拳式スタイル トータルコーディネート① (WD)	
13	1月29日	拳式スタイル トータルコーディネート② (WD)	
14	2月5日	フィッティング実習① (CD)	
15	2月12日	期末試験対策②	

授業時間 外の学習	復習				
教材 教科書	必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準 (%)					
定期試験 (筆記)	定期試験 (実技)	その他	その他の評価内容	平常点 (講師)	平常点 (出席)
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5 (20%) を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。

学期	後期	学年	1年生	学科	プライダルビューティー	コース	
講師		授業科目	ドレス	形態	講義	教室	301
曜日	金曜日	時限	6	コマ数	15	必選	必修
授業内容 授業方法	テキストを中心とし過去問題に取り組んでいく。検定合格に向けてフォーマルウェアの知識を身に付ける。						
到達目標	フォーマルウェアの歴史、文化、ルールを正しく理解し知識を深め フォーマルスペシャリスト準2級（ブロンズライセンス）の取得を目指す						
講師 実務経験	日本でウェディングプランナー、ハワイでプライダルコンシェルジュとして約500組の新郎新婦さまの結婚式に携わる。ドレススタイリストとしての経験も活かし、プライダルの講師として指導にあたる。						
目指す 資格	フォーマルスペシャリスト準2級（ブロンズライセンス）1/20				指定検定	○	
					指定検定		
					指定検定		

回数	月日	授業計画	実施内容
1	10月2日	フォーマルの定義/オケージョン	
2	10月9日	昼のフォーマルシーン（正礼装・準礼装・略礼装）	
3	10月16日	昼のフォーマルシーン（正礼装・準礼装・略礼装）	
4	10月23日	昼のフォーマルシーン（正礼装・準礼装・略礼装）	
5	11月6日	夜のフォーマルシーン（正礼装・準礼装・略礼装）	
6	11月13日	夜のフォーマルシーン（正礼装・準礼装・略礼装）	
7	11月27日	夜のフォーマルシーン（正礼装・準礼装・略礼装）	
8	12月11日	喪のフォーマルシーン（正礼装・準礼装・略礼装）	
9	12月18日	フォーマルシーン一覧表作成	
10	1月8日	直前対策（過去問）	
11	1月15日	直前対策（過去問）	
12	1月22日	挙式スタイル トータルコーディネート①（WD）	
13	1月29日	挙式スタイル トータルコーディネート②（WD）	
14	2月5日	フィッティング実習①（CD）	
15	2月12日	期末試験対策②	

授業時間 外の学習	復習				
教材 教科書	必要なプリント、資料を都度配布				
初回 持ち物	筆記用具				
評価基準（％）					
定期試験（筆記）	定期試験（実技）	その他	その他の評価内容	平常点（講師）	平常点（出席）
70%				20%	10%

※万が一、天災、交通機関の不通などにより休講になりましたら、後日、コマ数を確保します。

※夏休み・冬休み前、試験前にそれまでのコマ数の1/5（20％）を超えて休んだ場合は、補習を受け1/5以上にしなければ期末試験を受けられません。